

【6-1】 データバックアップ 1

PPM バージョン 3.1 から注文データのバックアップと復元に対応しました。ご利用のパソコンが不調になったり、注文データが破損してしまった場合にバックアップがあれば復旧する事が出来ます。

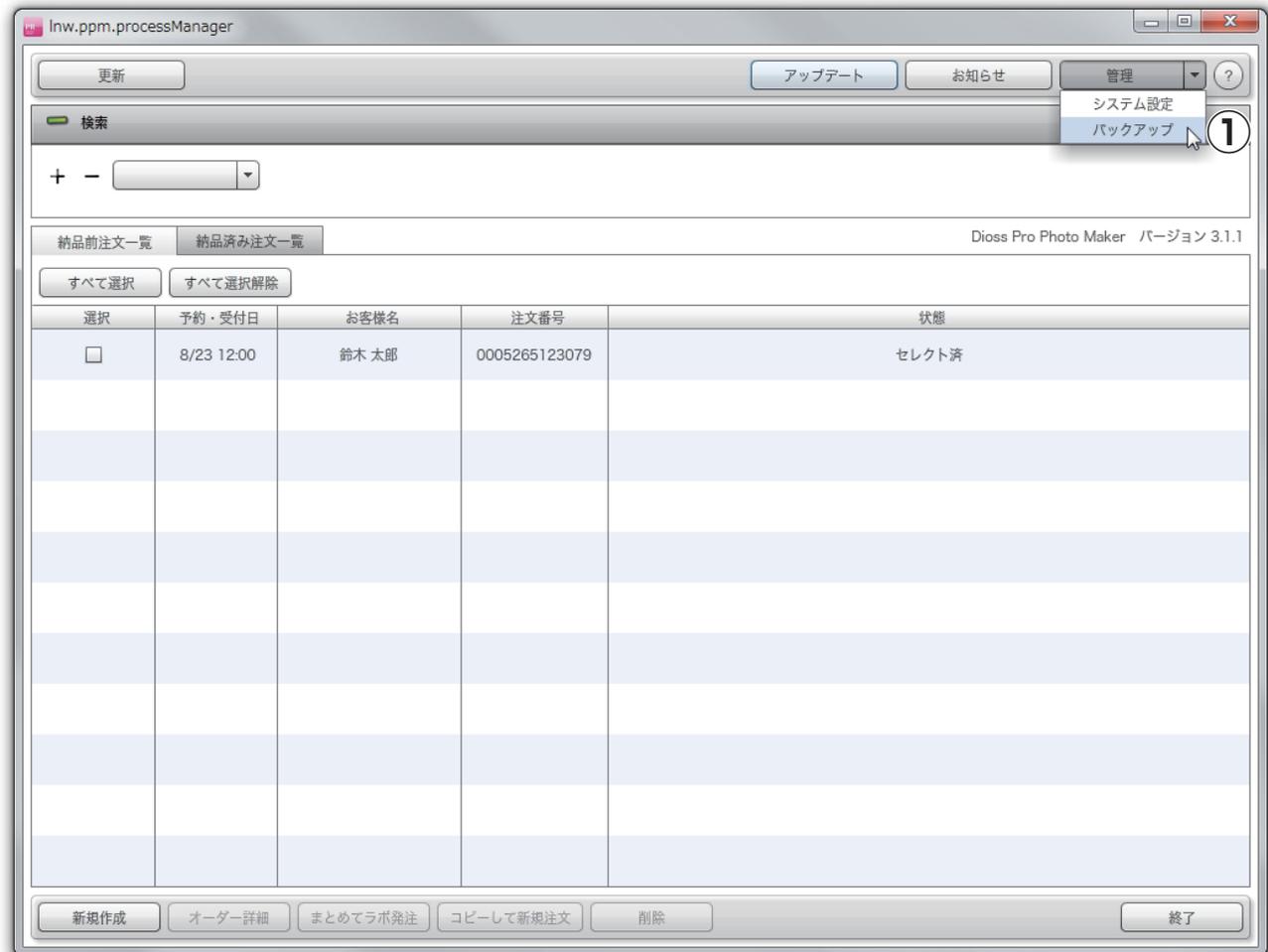
※バックアップは毎日行うことをおすすめします。

※復元を行う場合、対象データとなるデータはバックアップした時点に戻ります。以降に作成・変更された情報は全て失われますので、ご注意ください。復元機能はバックアップ時点にデータを戻す機能です。前回バックアップからの期間が短いほど失われる情報は少なくなります。

※復元する場合、復元前にバックアップをしてから復元を実行するよう強くおすすめします。誤って復元してしまった場合など、復元前の状態に戻すことが可能になります。

① バックアップ:

backupManager を起動します。



【6-1】 データバックアップ 2

①参照

PPM の情報のデータ保存先を指定します。

② order データ

バックアップ対象に注文データを含めるかを指定します。

③ shopMaster データ

バックアップ対象に店舗データを含めるかを指定します。

④ setting データ

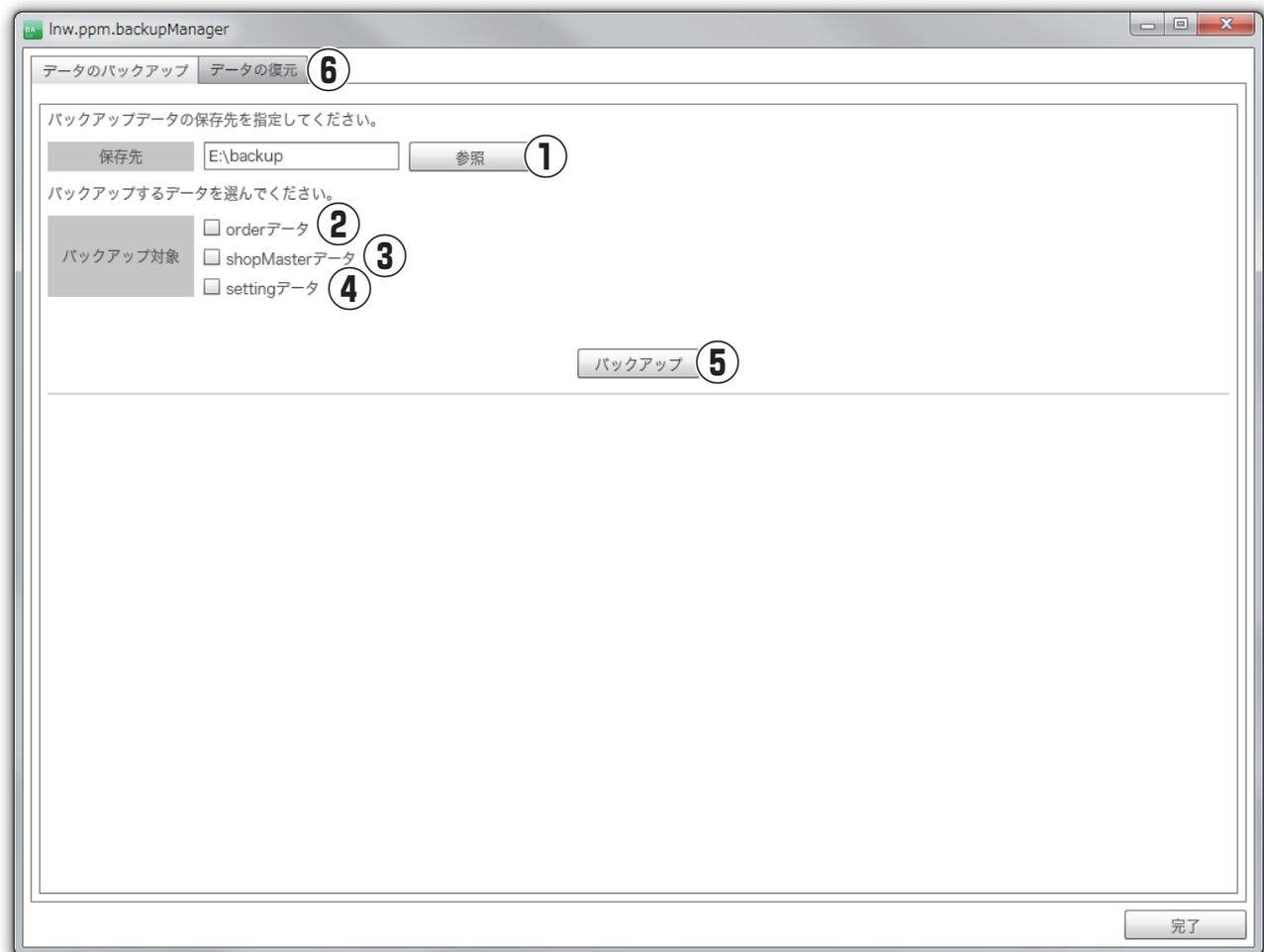
バックアップ対象に設定データを含めるかを指定します。

⑤バックアップ

PPM の情報のバックアップを実行します。

⑥データの復元

PPM の情報のデータの復元をするページへ移動します。



【6-1】 データバックアップ 3

①参照

PPM の情報の復元するデータを指定します。

②データの復元

PPM の情報の復元を実行します。

③データのバックアップ

PPM の情報のデータのバックアップをするページへ遷移します。

※同じ注文番号のデータがある場合、バックアップデータを既存データに上書きしますので、ご注意ください。

※同じ注文番号のデータがない場合、既存データに追加してデータを復元します。

